



林 あいりさん



中川 愛結さん

最優秀賞(敬称略)

林 あいり(笠松中3年)

中川 愛結(笠松中3年)

優秀賞(敬称略)

小川 果峰(笠松小6年)

織田 理史(笠松小6年)

安江 瑚雪(松枝小6年)

小山 龍聖(松枝小6年)

林 芽生(下羽栗小6年)

片桐 悠斗(下羽栗小6年)

高橋 ひなた(笠松中3年)

加藤 綾芽(笠松中3年)

渡邊 愛友菜(笠松中3年)

少年の主張大会を開催しました

6月19日、町青少年育成町民会議主催の「第44回少年の主張大会」が笠松中央公民館で開催され、登壇した小中学生11人は心に感じたことや考えたことなどを力強く発表しました。

なお、最優秀賞に選ばれた2人は、町の代表として「少年の主張岐阜県大会 岐阜圏域審査会」に推薦されます。



犯罪や非行のない 安全・安心な暮らしを目指して

7月は、「青少年非行・被害防止全国強調月間」「社会を明るくする運動強調月間」です。毎年行っている街頭啓発活動は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から今年も中止となりました。

しかし、地域の皆さんに、次世代を担う青少年の非行・被害防止と保護の徹底を図るため、横断幕や啓発旗を役場・笠松中央公民館・名鉄笠松駅に設置しました。

7月13日には、「社会を明るくする運動」の伝達式が役場で行われ、犯罪や非行のない社会づくりについて理解と協力を求める内閣総理大臣メッセージと知事メッセージが保護司会代表から町長へ伝達されました。

また、町青少年育成町民会議と羽鳥保護区保護司会より笠松中学校へ啓発グッズを贈呈しました。生徒会はこの啓発グッズを用いて夏休み前に全校生徒へ啓発を行い、地域社会の連携が希薄になりつつある今日において、非行・被害防止の理解と認識を深める良い機会となりました。